



# 学校だより No.10

令和7年(2025年)度  
児童数612名  
(1月23日現在)

## 目標へ向けて元気に頑張る「午年」に

1月8日(木)から三学期が始まりました。始業式のときには、「午年」と絡め、子ども達に次のような話をしました。

\*\*\*\*\*

今年は、2026年、令和8年ですが、その年を、2026や8などの数字ではなく、動物の名前で表す「十二支」という言い方を知っている人もいます。十二種類の動物で表すのですが、今年は、何の動物かという「うま」、「午年」です。

うま年ってどんな年になりそうなのか、いろんなイメージがあるのですが、「うま」と聞いてどんな姿が思い浮かぶでしょうか。もしかしたら、「すごいスピードで走っている姿」や「重い物を運んでいる力強い姿」を思い浮かべる人もいるかもしれません。

こういうことから「午年」は、「とても元気が出る年、目標へ向けてパワーが出る年」というイメージがあるとも言われています。

みなさん一人ひとりにとって、「ますます元気に、どんどんチャレンジして、いろんなことがうまくいく年」になることを、願っています。

特に、西岐波小学校には「めざす子どもの姿」が三つありますので、その姿へ向けた気持ちをさらに高めてください。今までもお話してきたので詳しくは言いませんが、一つ目が「先生やクラスの人などの話を、しっかり聞き取ろうとする気持ち」、二つ目が「今からやるべきことにパッと切り替えて、進んで活動しようとする気持ち」、三つ目が「最後まで根気よく取り組もうとする気持ち」です。

この三つに加えて、三学期ということでもう一つ、高めてほしい気持ちをお願いしておきます。それは、「感謝を伝える」気持ちです。「ありがとうと伝える」気持ちです。今の学年の締めくくりとなる三学期に、自分のためにしていただいている人へ、お世話になっている人へ「ありがとう」と伝えてみましょう。学校で、お家で、地域で、「ありがとう」と伝えてみましょう。「一日一回以上ありがとう!」は難しいと思いますが、できるだけ多く伝えてみましょう。この言葉は、学校のチャレンジ目標の一つ「あったかことば」でもありますよね。

\*\*\*\*\*

1月から、これまで6年生が進めてきた「委員会活動」について、次のリーダーとなる5年生も活動を始めました。西岐波小学校をよりよい方向へ支え導く委員会活動に対して「午年」らしく力強く取り組み始めた5年生の姿に期待感が高まります。学年のまとめとなる三学期も、子ども一人ひとりのさらなる成長につながるよう、教職員一同、保護者・地域の皆様とともに力を合わせて参ります。どうぞよろしくお願い致します。(校長 川西 俊之)